

じちかい

伊連自協 No. 37

発行日 平成28年8月1日
発行 伊達市連合自治会協議会
〒052-0024 伊達市鹿島町20番地1
伊達市役所 総務部総務課内
TEL (0142) 23-3331 内線660

平成二十八年度 自治会活動に寄せて

ご挨拶



会長 渡邊 源之

市民の皆様には、日頃より当協議会へのご支援・ご協力を賜り、心よりお礼を申し上げます。今年度の伊達市連合自治会協議会の運営にあたり、ご挨拶を申し上げます。

当協議会では「心ふれあう明るく住みよいまちづくり」を目標に、暮らしやすい町づくりを目指し、各関係機関と連携して活動を進めております。

地域社会は、現在厳しい時代を迎えています。少子高齢化や価値観の多様化、コミュニティ活動の停滞といった社会情勢を受け、私も自治会活動の大切さを痛感しているところであります。

また、未加入世帯の増加や地域活動への無関心、役員の高齢化といった課題は、多くの自治会が抱える対応の難しい問題です。さらに、伊達市は有珠山噴火や津波といった自然災害と常に隣



り合わせにあります。熊本県では今年四月、地震や豪雨、土砂崩れ等の災害に見舞われ、多くの住民が今なお避難所生活を送っています。伊達市民も、そのような非常事態に備え「自主防災組織」を結成するなど、ひとりひとりが自助努力・共助の精神を持って過ごすことが重要です。当協議会ではこういった地域活動に対する意識を高め、会員同士の交流を深められるよう、定期的に研修会や懇談会を企画しています。自治会の発展を願う一人として、会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

なぜ自治会は必要なのか

胆振管内町内会連絡協議会総会に寄せて

副会長 佐藤 秀雄



「胆振管内町内会連絡協議会」に出席した際、胆振管内の

自治会が抱える共通の悩みとして、少子高齢化に伴い地域社会が弱体化している、との声が挙がりました。まちづくりの重要性が増す一方、住民の価値観が多様化し、自治会活動に無関心な住民が多くなっているのが現状です。

具体的な問題点は、①自治会への加入率が低下していること ②加入者の高齢化が進んでいること ③役員の手が足りないこと、この3点です。

このように、問題は多岐にわたり複雑に絡み合っています。「なぜ自治会が必要なのか」「なぜ自治会に加入していただきたいのか」を考え直し、自治会がもつ役割を明らかにすることが、自治会加入の促進を進める決め手になるのではと思われ

地域の絆づくりと自治会の役割

全道町内会活動研究大会に参加して

副会長 宇佐美 雅昭



道町連の研究大会において、興味深い講演の一部をご紹介します。

たします。

北海道新聞編集委員 福田淳一氏から「超高齢化社会（人と人とのつながり）」と題し、おくやみ欄からみる世相の変化を述べられています。少子高齢化から小規模葬・葬儀終了の掲載が増加し、葬儀委員長の割合も

減少傾向に。これらは、一人暮らしからくる家族の絆の希薄化さらには「フライバシーが大事」「付き合いを広げたくない」との思いが背景に。従って社会的弱者の見守りから地域、第三者の役割が増大してきているという。

高齢者も、常日頃から健康寿命を延ばし積極的に社会を支える行動が肝要で、地域との連携・絆が大切となっています。政府が提唱する「人生九十年時代」を見据えた環境づくりが待たれます。

自治会女性役員の皆さん！施設見学に出かけませんか？



毎年、自治会役員をされている女性を対象に「女性役員等視察研修」を開催しています。自治会活動の一端を担う女性役員の見聞を広め、また役員同士の交流を深めることが狙いです。

バスに乗っての日帰りの研修で、昨年度は「北海道コカ・コーラボトリング札幌工場」を見学しました。今年は札幌にある「石屋製菓 白い恋人パーク」を見学します。

詳細が決まりましたら、自治会を通してご案内いたします。興味のある方はぜひご応募ください！

役員

- 会長 渡邊 源之(有珠)
 副会長 掃部 一夫(東)
 理事 佐藤 秀雄(長和)
 宇佐美 雅昭(大滝)
 菊地 勝治(黄金)
 佐藤 研一(稀府)
 馬場 一憲(中央)
 山木 忠夫(関内)
 坂田 守昭(市街第一)
 太田 智(市街三ツ和)
 湯浅 勝義(市街山下)
 岩佐 勝男(市街北星)
 柄目 俊一(東)
 横山 信生(長和)

委員の選任

六月二日開催の理事会で各委員会の委員が決定しました。また、同日開催した合同委員会でも正副委員長が選出されました。

総務委員会

- 委員長 花田 忠重(中央)
 副委員長 加藤 源記(黄金)
 委員 野作 光義(稀府)
 渡邊 紘一(東)
 滝谷 昇(長和)
 西田 正輝(有珠)
 中田 信成(市街第二)
 菊池 義男(市街三ツ和)
 河部 律雄(市街山下)
 尾田 博文(市街北星)

広報委員会

- 委員長 仲島 輝夫(長和)
 副委員長 片川 善明(大滝)
 委員 中野 正行(稀府)
 古田 栄治(東)
 佐藤 忠男(中央)
 矢野 勇治(関内)
 矢内 孝昌(有珠)
 佐藤 勤(市街北星)
 国本 一夫(市街山下)
 菅原 一政(大滝)

「花いっぱい事業」を知っていますか？

連合自治会協議会では、伊達市を緑豊かな町にするため、「花いっぱい事業」として様々な活動を行っています。

今回は、その取り組みの一例をご紹介します。

◆治道に花を！「館山花だん」

毎年、伊達信用金庫の職員と協力して国道37号線沿いに「館山花だん」をつくっています。花だんはこれから秋にかけてが見ごろです。きれいな花々が、市内・市外の皆さまをお迎えます。



伊達信金職員がご家族で参加。子ども達も一生懸命お手伝いしてくれました！

環境福祉委員会

- 今年度の主な事業**
 ①連合自治会協議会活動交流会
 ②自治会女性役員等視察研修
 ③自治会女性役員等活動交流会
 ④自治会未加入世帯の対策

- 委員長 猪狩 照彦(市街第二)
 副委員長 頼所 永三(黄金)
 委員 森田 勝美(稀府)
 中東 三好(東)
 河野 誠二(中央)
 青山 敏男(関内)
 栗橋 司朗(長和)
 永井 孝治(市街三ツ和)
 菅原 讓司(市街山下)
 小野 勝多(市街第二)

- 今年度の主な事業**
 ①花いっぱい事業
 ②道町連共済制度への加入促進及び助成

次号、「自治会の声」を特集します！

3月号では、各自治会から話題をご提供いただき、掲載します。

お祭りやパークゴルフ大会といった親睦会行事のほか、住民から好評だった取り組み(清掃活動、見回り運動など)や困りごとなど、何でもけっこうです。

年明けに募集のお知らせをいたします。皆様のご協力をよろしくお願いいたします！
※年度途中でお知らせしたい活動がある場合は、事務局にご相談ください。

新聞社への記事提供やSNSへの掲載など、積極的にお知らせを行いますので、どしどしご応募下さい！

- 今年度の主な事業**
 ①広報紙「いちかい」の発行(年2回)
 ②広報紙作成に伴う研修会の開催
 ③市長との懇談会(連自協理事・各委員長等)



受賞おめでとうございます



平成二十八年度定期総会の席上において、十年以上の永きにわたり自治会活動の推進にご尽力された自治会役員の方々への表彰が行われました。(受賞者は次のとおり・敬称略)

【個人表彰】

- | | | | |
|-------|-------|-------|----|
| 稀府第五区 | 矢元 和良 | 稀府第五区 | 文雄 |
| 稀府第一区 | 菊池 榮子 | 稀府第一区 | 榮子 |
| 東三区 | 上田 富雄 | 東三区 | 富雄 |
| 東四区 | 石井 信廣 | 東四区 | 信廣 |
| 東五区 | 松本 達夫 | 東五区 | 達夫 |
| 東六区 | 阿部 信義 | 東六区 | 信義 |
| 東七区 | 舟根 盛征 | 東七区 | 盛征 |
| 東八区 | 西根 潔 | 東八区 | 潔 |
| 東九区 | 東條 重秋 | 東九区 | 重秋 |
| 東十区 | 太細 軍治 | 東十区 | 軍治 |
| 東十一区 | 長沼 達雄 | 東十一区 | 達雄 |
| 東十二区 | 藤原 次男 | 東十二区 | 次男 |
| 東十三区 | 小畑 利平 | 東十三区 | 利平 |
| 東十四区 | 松岡 正人 | 東十四区 | 正人 |
| 東十五区 | 高橋 壯輔 | 東十五区 | 壯輔 |
| 東十六区 | 伊藤 勉 | 東十六区 | 勉 |
| 東十七区 | 成田 朝子 | 東十七区 | 朝子 |
| 東十八区 | 岩部 雅信 | 東十八区 | 雅信 |
| 東十九区 | 引地 公男 | 東十九区 | 公男 |
| 東二十区 | 清野 健二 | 東二十区 | 健二 |
| 東二十一区 | 小田 允之 | 東二十一区 | 允之 |
| 東二十二区 | 安藤 之 | 東二十二区 | 之 |

永年、自治会長としての功労が顕著であるため、五月に北海道町内会連合会長から次の方々を表彰されました。(敬称略)

- | | | |
|------------|----|----|
| 東十一区自治会長 | 東 | 守 |
| 中央区第十四自治会長 | 渡辺 | 達也 |
| 長和第五区自治会長 | 吉野 | 信隆 |

- | | |
|--------|-------|
| 中央区第十四 | 藤山 光明 |
| 関内八区 | 清野 勝博 |
| 関内八区 | 矢野 孝夫 |
| 関内八区 | 大友 幸一 |
| 関内八区 | 八木 俊光 |
| 関内八区 | 寺嶋 静晃 |
| 関内八区 | 山本 敏守 |
| 関内八区 | 青木 敏雄 |
| 関内八区 | 篠原 康弘 |
| 有珠町第三区 | 小谷 祐子 |
| 市街第三区 | 船岡 辰雄 |
| 市街第三区 | 増岡 三郎 |
| 市街第三区 | 松浦 敏美 |
| 市街第三区 | 大越 郁夫 |
| 市街第三区 | 鈴木 幸次 |
| 市街第三区 | 武田 和朗 |
| 市街第三区 | 栗橋 徳一 |
| 市街第三区 | 菊池 義徳 |
| 市街第三区 | 阿部 正明 |
| 市街第六区 | 山口 清 |
| 市街第六区 | 田上 敏昭 |
| 市街第六区 | 寺島 正昭 |
| 市街第六区 | 原見 敏昭 |
| 市街第六区 | 岩佐 勝男 |
| 市街第十四区 | 砂子 年幸 |
| 市街第十四区 | 篠崎 富彦 |
| 市街第十八区 | 矢部 富彦 |

編集後記 (事務局より)

自治会では、住民の皆さんが活発・安心・安全に生活できるよう、様々な活動を行っています。お花見やスポーツ大会といった交流行事のほか、子どもからご年配の方まで、夜の暗い道路を安心して歩くことができるよう、防犯灯を設置したりしています。このように、自治会は皆さんの目に触れないところで地域コミュニティを守り続けています。自治会の集合体である連合自治会協議会、略して「れんじきょう」では、そんな自治会の「声」を広くお伝えしたいと思っています。次号も沢山の方に一読いただけるよう、頑張って編集します！